

令和8年度 人権問題研修講座 リーダー研修会

4月30日、ハーティーセンター秦荘において、愛荘町人権教育推進協議会主催による「令和8年度 人権問題研修講座 リーダー研修会」を開催しました。

研修会では、まず事務局から①人権教育推進協議会の概要と各自治会・団体の人権教育推進員の役割、人権研修の意義について、②人権学習会の進め方について、③補助金・助成金制度について説明を行いました。

続いて、「日常の『あたりまえ』を常に問いかけて」と題し、愛荘町人権教育啓発講師団の辻 裕樹氏による講演を行いました。

講演では、私たちが日常生活の中で抱く偏見や思い込みが、人権侵害につながる可能性についてお話いただき、特に、相手を傷つける意図がなくても、関係づくりや会話のきっかけとして発した何気ない言葉が、人権侵害につながる場合があることをご指摘いただきました。

また、そのような言動が「マイクロアグレッション（些細な攻撃）」として受け手に積み重なり、やがてハラスメントへと発展する可能性についても学びました。参加者にとって、自身の言動を振り返り、無意識の偏見や思い込みについて考える貴重な機会となりました。

講演後には、各自治会の人権教育担当者や人権学習協力員である町職員との懇談・打ち合わせを行い、今年度の人権学習会の目的や実施方法について具体的な協議を進めました。

今回の研修会を通じて、人権について学び、考え続けることの大切さを改めて認識するとともに、各自治会や団体における人権学習会の具体的な方向性を共有することができ、大変有意義な研修会となりました。

また、人権学習会の進め方についてまとめていますので、今年度の事業の見直しや、次年度以降の学習内容の検討にご活用ください。



人権学習会の持ち方

種 類	期待できる効果	課題となる点	資 料	その他
講師による学習会	講師との質疑応答で理解が深まる	参加者の拡大 学習内容の選択	講師作成	町講師団の場合は無料 申請書・報告書が必要
DVDによる学習会	ドラマ仕立てなど、興味関心を持ちやすい	参加者の拡大 進行役の事前準備	利用者作成	町保有DVDは無料 報告書が必要
読み物資料による学習会	より多くの人参加ができる	主体的・体験的学習 学習の深まり	町作成 (自主制作)	町保有資料から選択 報告書が必要
視察による学習会	主体的・体験的な学び	参加者の募集 視察地の選定などの 自主企画が必要	実施者制作	報告書が必要



八木荘保育園 らいおん組（5歳児クラス）

体を動かすことが大好きな、らいおん組6人のおともだち。室内でも外でも、毎日元気いっぱいに過ごしてくれています。楽しいことをいっぱい見つけていろいろなことに挑戦し、園生活最後の一年、みんなで楽しい思い出をいっぱい作っていきましょう。

らいおん組担任 篠原 高子



愛知川保育園 ほし組（4歳児クラス）

笑顔いっぱい！元気いっぱい！！いつもにぎやか14人のほしぐみです。春はだんごむしがしや、どろんこあそびをして楽しかったよ。プールあそびでは、お魚みたいにもぐったり、泳いだりできるようになりたいな～！！みんなで暑い夏も元気に過ごそうね！！

ほし組担任 鈴木 恵美子